

平成19年度 第3四半期決算 Conference Call

平成20年1月28日
塩野義製薬株式会社





Agenda

	ページ
■ 平成19年度 第3四半期決算の概要	
■ 経営成績	2
■ 財政状態	3
■ キャッシュ・フローの状況	3
■ セグメント別売上高	4
■ 損益計算書概要	6
■ 損益計算書の主なポイント	7
■ パイプラインの進捗状況(中間決算発表時以降)	8



平成19年度 第3四半期決算：経営成績（連結・単体）

（単位：億円）

<連結>

	19年4-12月 実績	18年4-12月 実績	対前年同期 UP率%
売上高	1,624	1,493	8.7
営業利益	296	212	39.3
経常利益	295	213	38.7
当期純利益	186	126	47.3

<単体>

売上高	1,516	1,398	8.4
営業利益	266	182	46.2
経常利益	276	194	41.9
当期純利益	165	114	44.9



平成19年度 第3四半期決算：財政状態・キャッシュフロー（連結）

（単位：億円）

<財政状態>

	19年12月期 実績	19年3月期 実績	増減
総資産	4,116	4,295	△ 179
純資産	3,402	3,457	△ 55
自己資本比率	82.6%	80.4%	+ 2.2%
1株当り純資産	1,014円33銭	1,014円73銭	△0円40銭

<キャッシュ・フローの状況>

	19年4-12月 実績	18年4-12月 実績	増減
営業活動によるC / F	137	22	115
投資活動によるC / F	△ 13	△ 81	68
財務活動によるC / F	△ 168	△ 69	△ 99
計	△ 44	△ 128	84
現金等期末残高	701	633	-



平成19年度 第3四半期決算：セグメント別売上高（連結）

累計	19年4-12月	18年4-12月	(単位:億円)
	実績	実績	対前年同期 UP率%
医療用医薬品	1,183	1,164	1.7
フロモックス	216	229	△ 5.9
フルマリン	97	106	△ 8.6
イムネース	90	90	△ 0.2
塩酸バンコマイシン	85	103	△ 17.3
リンデロン等外用	80	80	△ 0.3
クレストール	75	14	442.4
オキシコンチン	53	40	30.6
クラリチン	44	42	4.6
フィニバックス	19	15	28.7
アベロックス	15	22	△ 33.3
輸出・海外事業	43	41	6.5
製造受託	44	31	46.6
一般用医薬品	44	49	△ 8.4
診断薬	25	25	3.4
工業所有権等使用料収入	231	137	68.8
クレストール	218	126	73.6
不動産賃貸・その他	50	48	5.8
合計	1,624	1,493	8.7

※ 医療用医薬品の製品別売上高は単体売上高



平成19年度 第3四半期決算：セグメント別売上高（連結）

	19年10-12月 実績	18年10-12月 実績	(単位:億円) 対前年同期 UP率%
医療用医薬品	441	430	2.6
フロモックス	92	93	△ 1.7
フルマリン	34	36	△ 6.5
イムネース	26	34	△ 22.7
塩酸バンコマイシン	30	31	△ 4.5
リンデロン等外用	26	27	△ 0.6
クレストール	31	3	-
オキシコンチン	21	16	35.4
クラリチン	15	17	△ 11.0
フィニバックス	7	6	23.5
アベロックス	7	11	△ 34.7
輸出・海外事業	13	13	3.9
製造受託	18	14	32.5
一般用医薬品	15	18	△ 12.1
診断薬	8	8	7.9
工業所有権等使用料収入	76	54	42.3
クレストール	74	52	41.9
不動産賃貸・その他	7	35	△ 77.5
合計	582	572	1.8

※ 医療用医薬品の製品別売上高は単体売上高



平成19年度 第3四半期決算：損益計算書概要（連結）

（単位：億円）

	19年4-12月 実績	18年4-12月 実績	対前年同期 UP率%
売上高 (ロイヤルティ)	1,624 (231)	1,493 (137)	8.7 (68.8)
	32.6 (38.1)	33.8 (37.2)	
売上原価	529	505	4.9
売上総利益	1,094	988	10.7
	49.2	52.0	
販売費・一般管理費	797	776	2.8
販売・管理費	490	499	△ 1.7
研究開発費	307	276	11.1
	18.2	14.2	
営業利益	296	212	39.3
営業外損益	0	1	
	18.2	14.3	
経常利益	295	213	38.7
特別損益	2	8	
税金等調整前当期純利益	298	221	35.0
税金費用他	111	94	
	11.5	8.5	
当期純利益	186	126	47.3



平成19年度 第3四半期決算：損益計算書の主なポイント（連結）

（対前年同期Up率、単位：%）

■売上高 8.7

- 「フロモックス」「フルマリン」等既存品の売上減少が続いているが、「クレストール」が売上を伸ばしており、医療用医薬品全体では1.7%の増収
- 製造受託事業での売上拡大継続
- 海外での「クレストール」販売拡大により、ロイヤルティ収入が増加

■営業利益 39.3

■経常利益 38.7

- 研究開発費が増加する一方、売上高の拡大、製造費用・販売費及び一般管理費の低減により増益

■当期純利益 47.3

- 投資有価証券売却益3億円他



パイプラインの進展状況（中間決算発表時 以降）

上市

- クラリチン®ドライシロップ
 - ◆ 1月21日発売、3歳以上の小児適応に対応

開発段階の進展

- LY-248686（デュロキセチン，うつ）
 - ◆ 2008年1月に申請済
- S-777469（アトピー性皮膚炎）
 - ◆ 2007年11月から国内Phase II a開始、米国ではPhase II a 準備中
- S-021812（ペラミビル，インフルエンザ感染症）
 - ◆ 2007年11月からPhase II 開始
- S-555739（アレルギー性鼻炎）
 - ◆ 2008年1月FTIH
- S-349572（HIV感染症）
 - ◆ シオノギ-GSKにて2007年11月FTIH

開発品の追加

- S-265744, S-247303（HIV感染症）
 - ◆ シオノギ-GSKにてPhase I 準備中



新薬開発状況および上市計画

		候補	Ph1/Ph2a	Ph2b	Ph3	申請	上市	
戦略3領域	感染症		S-349572/S-265744/S-247303 (HIV感染症)	S-013420 (細菌感染症)	フィニバックス® (小児適応拡大)	ドリペネム (J&J, 細菌感染症)	ドリペネム (J&J, 細菌感染症*)	
	疼痛	★ ★	S-021812(ペラミビル) (インフルエンザ感染症)		デュロキセチン (DNP)		オキノーム® (2006年度)	
	MS		導入検討最終段階 (インスリン抵抗性改善薬)	S-2367 (肥満症)		イルベサルタン (高血圧)	→ (2008年度)	
フロンティア領域	アレルギー	★	S-777469 (アトピー性皮膚炎)				クラリチン®・ドライシ ロップ(2007年度)	
	その他	★	S-555739 (アレルギー疾患)					
			S-888711 (血小板減少症)				ピルフェニドン (特発性肺線維症)	→ (2008年度)
			S-0139 (脳血管障害)				アダパレン (にきび)	→ (2008年度)
		NS75A (子宮筋腫)	NS75B (前立腺肥大症)		デュロキセチン (うつ)	→ (2009年度)	セトロタイド® (2006年度)	

赤色で表記: 自社創製品

DNP: Diabetic Neuropathic Pain, 糖尿病性神経因性疼痛

* 複雑性腹腔内感染症, 複雑性尿路感染症



本資料のお問い合わせ先

本資料の将来の予測等に関する各数値は、発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づくものであり、競合状況等に関するリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

塩野義製薬株式会社 広報室

本社

TEL: 06-6209-7885

FAX: 06-6229-9596

東京

TEL: 03-3406-8164

FAX: 03-3406-8099